

令和2年度 モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府民の森ほりご園地

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I(3)利用者の増加を図る 具体的手法及び方策		<ul style="list-style-type: none"> ・当初の目標値が高く、目標を達成するのは難しいが、今後の努力に期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場、宿泊棟(小)の利用促進を計画。 ・フェイスブック、ホームページの随時更新。 ・YMCA 国際専門学校、中・高校への利用案内。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BBQ プラン等のインターネット予約提案による広報を実施する。 ・動画や宿泊案内を随時更新する。 ・留学生の日本文化体験学習プログラムを提案する。
I(5)施設の維持管理の内容、 適格性及び実現の程度	②新型コロナウイルス感染症の 感染拡大防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防対策について、継続して実施されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の感染防止対策。 ・不特定多数者が接触をする箇所の消毒。 ・利用者の手洗い、マスク着用、3密回避等の案内。 ・体温測定の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策作業を職員の業務に付け加える。 ・予約時に感染防止の案内を十分に伝える。
I(7)府施策との整合	①就職困難者の雇用・就労状況	<ul style="list-style-type: none"> ・就労が難しい場所ではあるが、雇用に向けた努力は継続されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府（商工労働部）と日程の調整をして園地内整備の実施。年度で1回の実施であるが、平日であれば日程調整をすれば受け入れは可能。 ・障がい者自立センターを通した求人活動。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の就労体験（5月以降）を計画する。 ・自家用車通勤可能者の採用を検討する。
II(1)利用者満足度調査等	①利用者の満足度調査・アンケート等の結果のフィードバック状況	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートについては、引き続き確実に実施しながら、その結果を分析し、対応できること、できないことを振り分けた上で、できることへの対応をしっかりと実施されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テント泊の一人利用の希望があり実施を検討する。 ・施設の補修計画。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人テント泊について、今夏に向けて検討をする。 ・利用者の安全と快適な生活空間確保を優先し、危険箇所から施設の補修に取り掛かる。